

近畿地区聴覚障害教職員懇談会 55周年祝賀会

日時 令和7年12月20日（土） 12時～15時

会場 道頓堀ホテル（大阪メトロ御堂筋線なんば駅 徒歩3分）
地図は裏面

会費 6,500円
当日お支払い（現金のみ）
ご会食、記念品込み

記念企画 パネルディスカッション

「不易流行、そして未来へ！～トリセツ、デフフッドへの源流は
30年前の近畿に！～」

参加申し込み

<https://forms.gle/ud9RMaLEZsCcq6PU8>



締め切り 12月1日（月）

近畿地区聴覚障害教職員懇談会55周年祝賀会実行委員会

連絡先 kinkityokaku@gmail.com

FAX 072-247-7354

シンプルだけど、熱く！
～感謝をこめて、未来へ
つなぐひととき～



記念企画 パネルディスカッション

「不易流行、そして未来へ！～トリセツ、デフフッドへの源流は30年前の近畿に！～」

1995年、近畿地区聴覚障害教職員懇談会が出版した『新しい養護訓練』。これは「養護訓練（今日の自立活動）」の指導について、ろうの先生がそれぞれの実践をもとにまとめた書籍で、現存しません。令和のいま、この書籍をひもとくと、だれもが現在の自立活動に通じるものを感じることでしょう。

この画期的な書籍はどういう経緯で編みだされ、出版されたのでしょうか？ パネルディスカッションでは、当時の聾学校、ろうの先生を取り巻く社会状況、同書がめざしたもの、そして現在のろう教育にも通じる理念、今後の展望を語り合います。

コーディネーター

前田 浩（元大阪市立聾学校、近畿の会を再興し『新しい養護・訓練』、『365日のワークシート』等を編集、全聴教結成時の中心）

パネリスト

駒井雅夫（元堺聾学校など。近畿の会設立時から参加、会を立て直し、黎明期の近畿の会の状況を報告される）

吉本 努（奈良県立ろう学校。平成期の近畿の会、全聴教の状況を語る）

松本大輔（現、全国聴覚障害教職員協議会会長）

敬称略

参加者の皆さんに特典！

いまは存在していない『新しい養護訓練』の一部複製を、お配りします。（コピーはできません）

道頓堀ホテル

（大阪メトロ御堂筋線なんば駅 25番出口徒歩3分）

〒542-0071 大阪市中央区道頓堀2-3-25

